

※ 応援団登録していただいた方には郵便又はメールでお届けしています。

令和5年6月発行

広尾町コミュニティ・スクール

広尾っ子応援団だより (No.65)

広尾っ子応援団本部事務局（教育委員会社会教育課）電話 01558-2-0181



豊似小学校の第1回学校運営協議より

豊似小学校の学校運営協議会が5月30日に開催されました。熟議では「教育環境を生かした取組」について、地域の特性を考慮した方策について意見交流を行いましたので主な意見を紹介します。なお、今回の意見を参考に、学校の意向等も踏まえて実施可能な取組について、次回の会議で決定します。

【熟議：教育環境を生かした取組の主な意見】

・子どもと地域の人との交流の場 ・授業（学習活動）と地域の連携 ・酪農のビデオ ・PRビデオや子ども新聞で学びの内容を発信 ・生きる力をはぐくむ体験 ・子どもの発表を地域の人に聞いてもらう ・自然体験 ・食農や食漁体験 ・地域に親しむ機会 ・全校統一のテーマでの学習活動 ・移住してきた人の話を聞く 等



広尾高校の第1回学校運営協議会より

6月8日に広尾高校の学校運営協議会が行われました。重点教育目標の「コミュニケーション力を高める」を目指した教育活動の取組項目等の説明がありました。また、熟議では、地域や運営協議会ができることや広尾高校の魅力やよさ等について意見交換をしましたので紹介します。

【熟議～地域や運営協議会ができること】

・地域の行事やイベントに高校生が参加できる機会づくり ・地域の人との交流の場 ・あいさつ運動などを小中高の連携で取組む 等

【熟議～広尾高校の魅力、良いところ】

・生徒を見守る環境が整っている ・生徒に寄り添う指導 ・個性の伸長 ・人と人とのつながり ・進路決定率100% ・町からの支援、援助が充実している ・伝統行事がある ・若い教員が多い 等



「ふれあい広場」に多くの子どもたち



4月から広尾小を会場にして行っている「放課後読書等ふれあい広場」（4～6年生対象）は、毎回多くの子どもたちが利用してくれています。楽しく笑顔で友達と交流する姿がたくさん見られ嬉しく思います。

ふれあい広場は、広尾っ子応援団本部（地域学校協働本部）の事業の一つですので、地域の皆さんにも子どもたちの様子を見ていただければ幸いです。（火曜日と木曜日の午後3時より）

頑張れ広尾っ子：応援メッセージ紹介

中学校の体育祭、生徒さんたちはどの競技にも一生懸命でした。3年生は玉入れやリレーなど、やはりさすがだなあと思わせる競技運びでした。

見ていていいなと思ったのは、どのクラスも、自分以外のクラスを応援していたことです。学年対抗なので、本来は自分以外のクラスは「敵」なのですが、競争相手に惜しみなく拍手や声援を送る姿が見られました。

競技に対するひたむきな頑張りとは別に、広尾っ子の優しさを垣間見た、嬉しくなる時間でした。

（町内、40代、男性、5月30日受取）

地域の支援による教育活動

5月から広尾小学校では毎週金曜日に、読み聞かせサークル「かけはし」の皆さんによる読み聞かせが行われています。これまでコロナ禍の影響でしばらくお休みしていた教育活動ですが、読み聞かせを待っていた子どもたちには楽しい時間となっています。子どもの読書離れが言われる中、このような活動により子どもたちの読書への関心や興味がさらに高まることでしょう。



なお、豊似小学校ではボランティアサークル「アトリ」の皆さんが、毎週木曜日に子どもたちに読み聞かせをしてくださっています。ありがとうございます。